



20年の思い出をありがとう ～新しいどんぐり畑へ～

今年は開園20年を迎えとても嬉しい年でしたが、同じように20年を迎えお別れが近づいてきている場所がどんぐり畑です。以前よりお伝えしていましたが、園舎の裏にあるどんぐり畑が今月末で使用が終わり、新しい畑へ移ります。先日、今の畑で最後の“やきいも”を行いました。私が火を起こしていると、その様子を見に来る子どもたち。乳児クラスの子も幼児クラスの子もみんな目の前で見る火、煙のにおい、葉っぱを入れる瞬間に興味津々です。そんな子どもたちの姿は今も20年前もきっと変わらない姿でしょう。こんな風に焼き芋をできる環境に感謝しています。これも地域の方々のご理解のおかげであります。ありがとうございます。



どんぐり畑では、焼き芋をしたり、作物を育てるだけでなく、虫捕りや泥んこ遊びなどたくさんの遊びが展開されてきました。身近な自然物に触れる中で、子どもたちにとってたくさんの発見や驚きがあり、五感がふるえるような体験が畑の活動には溢れています。子どもたちも毎日のように『はたけ いこ～』と言うほど畑が大好きで、どんぐり保育園にとっても畑はなくてはならない存在です。開園から今日まで、園舎や園庭と同様に子どもたちを育ててくれたどんぐり畑はたくさんの思い出が詰まっています。そんな畑が使用できなくなってしまうことは本当に残念であり、子どもたちにとって一つの遊び場を失うことになってしまったことは申し訳ない気持ちでいっぱいですが、これまで貸していただいた地主さんには感謝しかありません。しかし、どんぐり保育園の保育に畑は必要不可欠です。そのためにも、新しい畑をと思い、探すもののなかなか場所が見つからず悩む日々が続いていました。そんな時、私たちを救ってくださったのは地域の方、OBの方の力添えでした。子どもたちのためにと新しい場所を紹介していただき、その地主さんとお話をする中で、保育園で使ってもらえるなら！と貸していただけることになりました。場所は保育園から少し離れた所になりますが、子どもたちの毎日の散歩コースであり、小さい子どもたちが今まで散歩先で行っていた場所のすぐ隣にあります。畑としても嬉しい限りの広さで、子どもたちが十分遊ばせていただける場所でもあります。本当にありがとうございます。保護者の皆さん、ぜひ保育参加の際は新しい畑を見ていってくださいね。



今回のことを経て、改めてどんぐり保育園と地域との繋がりやOBの方々との繋がりを実感したとともに、これからもこの繋がり感謝の気持ちを忘れず、今よりもっとどんぐり保育園が地域の中で必要な場所として歩んでいきたいと思いました。保護者の皆様もどうぞよろしくお願いいたします。